

平成30年度 緑区対話集会開催概要（6月）

No.	「質問・要望・提案」の内容	「回答・見解・処理方針」の内容
1	<p>【原山小学校避難所ゲートについて】 原山地区5自治会及び原山小学校約730名の学童の避難所であり、毎年訓練を実施しています。いろいろな面から点検確認する中で、4階建て校舎及び塔屋(地上からの高さ約16～17m)で大規模火災等が発生した場合、消火・救助活動できる大型消防はしご車(全長11m、全幅2.5m、全高3.7m、総重量約21t、最低地上高180mm)の進入出に問題があることがわかりました。現在の3ルート・3ゲートでは、障害があり、進入出できない可能性があります。 そこで、以下の3案を提案するので、検討の上、改善をお願いしたい。なお、A案が最良と考えます。 (A)南門ルートの改良 日の出通り(市道幅員4.5m)を直進して、南門を通過してグラウンドへ進む。グラウンドから第1・3・4校舎へ180°運用可能で、プールの水も利用可能。 現在、南門の門柱間は3mなので、市道幅員4.5mまで広げ、桜の枝を剪定する必要がある。また、ゲート路面は高さ210mmの段があるので、緩やかなスロープとゲート盛替、グレーチング補強が必要である。 (B)北門ルートの改良 北公道より給食棟横をクランク状に曲がり、第3・4校舎下をくぐる。 (C)正門ルートの改良 北公道より第2校舎と体育館の間の渡り廊下をくぐり、第1校舎をくぐる。</p> <p>参考：別紙{平成30年6月(緑区)別紙地図}</p>	<p>緑消防署に確認したところ、御提案にあります南門ルートについては、段差があり緊急車両の通行が不可の状況です。解消するためには、学校側にスロープを設置する必要があるなど、改修が必要となりますので、関係所管、学校と協議し対応方法を検討してまいります。</p> <p>【教育委員会事務局管理部学校施設課】</p>
2	<p>【原山中学校敷地内に設置されている「災害用マンホール型トイレ」の土砂対策について】 原山中学校体育館北側に設置されている「災害用マンホール型トイレ」を埋めている土砂対策について、対応を急いでほしい。 当地域では、毎年、原山中学校を使用して避難所開設訓練などを実施しているが、設備面などでいくつかの課題があります。 特に、マンホールを利用した簡易トイレは、グラウンド斜面からの土砂で埋まり、マンホールの設置場所もわからない状態で、災害時に直ちに使用することが困難な状況です。 この対策には、マンホールを埋めている土砂の撤去だけでなくグラウンド東側斜面の土留め対策と排水対策が必要です。 早急な対応をお願いします。</p>	<p>グラウンド東側斜面の土砂の流出については、災害用マンホール型トイレだけの問題でなく、施設所管の教育委員会においても既に状況を把握しており、今後斜面对策を検討していくと伺っております。 また、防災課といたしましては、斜面对策が完了するまでの間、簡易トイレ3台と排便袋600枚を防災倉庫に追加で備蓄いたします。 併せて、マンホール型トイレを埋めている土を撤去するためのスコップを防災倉庫に2本追加し、区総務課と施設管理者において、可能な範囲で見回りをを行い、土砂を撤去するよう依頼いたします。</p> <p>【総務局危機管理部防災課】</p>
3	<p>【道祖土小学校の来客・職員用トイレについて】 (1)和式便器を洋式便器へ変更してほしい。 現在、男子トイレは和式便器1カ所と洋式便器1カ所であり、女子トイレは和式便器3カ所と洋式便器1カ所である。来客者は中高年者が多いので、足腰に負担のかからないように、和式便器を洋式便器に変更してほしい。また、現在ある洋式便器2カ所は、便器と壁の間隔が25cmしかなく、足が交差できないので、改善してほしい。 (2)トイレの吸気換気を改善してほしい。 トイレの吸気換気が悪く、臭いがあるので、吸気換気の改善をお願いしたい。</p>	<p>(1)来客・職員用トイレの便器の洋式化については、今後、各学校の洋式化の状況等を確認し対応を検討してまいります。なお、現在の洋式便器2カ所については、6月中に現状を確認いたします。 (2)トイレの臭いについては、尿石や排水碗、御指摘の換気などの原因が考えられます。臭いの原因を含め対応を検討してまいります。</p> <p>【教育委員会事務局管理部学校施設課】</p>